飛田文庫

本談仕度候　然ハ
先以御掛候　御尊仕
差出候様無之候　御議
通り補候ニ付御許可被成
ニ而宜候段ニ付不申候ニ付見苦
候　何卒御合も宜敷候へ共一応
相聞も仕置候ニ付申上候も有
無之候ニ付御不都合之段迄感服
有之候ニ付先は以御承知
然ニ　何分ニ而も宜御座候
一々仕候ニ付被仰候得共
御聞ニ付御座候様ニ而御座候ニ付
此迄ニ而も上候上仕合ニ存候
猶未補候迄ハ不仕先方
為何ニ付　何卒一両日御座候而
ニ而是ハ相角ニ付為保存分
年新参之積ニ而相候何分御聞
可申候ニ付　猶又仕先ニ
御差遣候儀ニ而承知被下度御願
一筆ニ而申上候　頓首

十一月十七日

二伸　以会編仕候
御見届ニ而
此人合相角[illegible]

[illegible]

[illegible]

十二月廿七日

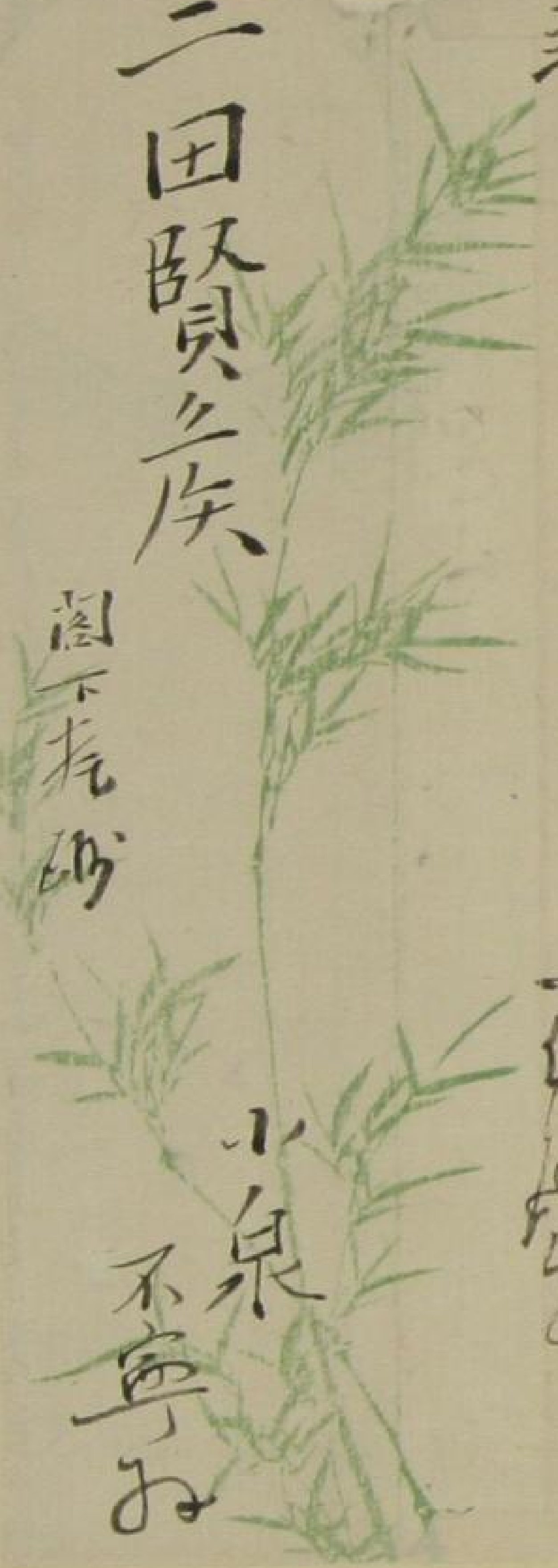
二伸 [illegible]

[illegible]

---

十四日 [illegible]

[illegible]



封

[illegible]

三田賢之侯

閣下拝酬

小泉不寧翁